



リーフかさめい

笠縫学区人口（11月30日現在）
男性／5,433人 女性／5,716人
世帯数／4,961世帯

発行：笠縫学区まちづくり協議会
連絡先：笠縫まちづくりセンター

TEL・FAX：077-562-0071
Eメール：kasanui@machikyout.jp

website：https://www.machikyout.jp/kasanui/



まち協HP



公式 LINE

みんなが主役 いきいきつながるまち 笠縫

あけましておめでとうございます

皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年、笠縫学区では大きな災害もなく無事過ごすことが出来ました。ただ、11月に大分市佐賀関で180棟以上が焼失する大規模火災が起きた矢先、12月には青森県東方沖を震源とする最大震度6強の地震が発生し、さらなる巨大地震への備えを促す「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が運用開始後初めて発表されるなど、緊迫

した状況が続きました。「災害は忘れた頃にやってくる」と言われますが、自分自身が自分を守る自覚と、地域内での日ごろの交流と意思疎通・連携のある安心・安全な、地域づくりが必要と思っています。

本年も笠縫学区まちづくり協議会の活動に対して、ご理解とご協力をお願いとともに、皆様方のご健康とご多幸をご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



笠縫学区まちづくり協議会
会長 山元 譲治

あいさつ運動啓発作品 優秀作品発表!



笠縫小学校1年
岩元 優里奈さん



笠縫小学校2年
篠原 万尋さん



笠縫小学校2年
林 明花さん



笠縫小学校2年
山田 結心さん



笠縫小学校3年
前田 咲和さん



笠縫小学校4年
濱田 夢花さん



笠縫小学校4年
堀田 葉月さん



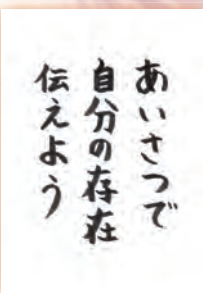
笠縫小学校4年
渡辺 杏さん



笠縫小学校5年
田中 颯太さん



笠縫小学校6年
今堀 雄大さん



松原中学校1年
石井 沙希さん



松原中学校1年
奥村 花菜さん



松原中学校1年
山本 真璃朱さん



松原中学校1年
横江 牙華さん



松原中学校2年
堀田 琢磨さん

ふれあい 広場 2025

11月2日(日)

手づくり体験

バルーン
アート
ショー

おもしろ自転車



健康測定



膳所高チアリーディング班

人とひとがつながる「体験/楽しむ/集うよろこび」をテーマに、「笠縫学区ふれあい広場2025」を盛大に開催しました。初登場のチアリーディングによる華やかなオープニングで幕を開け、定番人気のキッチンカー、つきたてもちの配布、手づくり体験コーナーにバルーンアートショー、健康測定会、そして、クライマックスは景品盛りだくさんの大抽選会！各イベント会場は、老若男女、多くの来場者の笑顔と賑わいに包まれました。

次回も、皆さんに心から喜んでいただけるようなふれあいの企画をお届けしますので、どうぞご期待ください！

11月22日(土)

チャレンジスポーツデー& なかよしキッチン

主催：文化・健康・スポーツ部会
共催：子ども育成部会・笠縫学区民生委員児童委員協議会
場所：笠縫小学校体育館/笠縫まちづくりセンター



モルックに挑戦！

今回は、「モルック」「ボッチャ」「スローイングビンゴ」「輪投げ」「低床玉入れ」などのニュースポーツを体験し、子どもから大人まで、年齢を気にすることなく一緒に楽しむことができ、大好評でした。

昼食は、民児協主催の「なかよしキッチン」のカレーをいただき、午後の部に移りました。

直径50cmのオセロゲームに続いて、恒例の大人気の紙ひこうき飛ばし大会に、参加者全員が大盛り上がりとなりました。

子どもたちの「楽しかった」との声を聞くことができ、来年への励みとなりました。

おいしいカレーは
大人気！

笠縫学区まちづくり協議会 10月27日(月)

第2四半期会計監査を実施

令和7年度第2四半期の会計監査が実施され、小森会計・事務局会計担当者出席のもと、監事2名による監査の結果、適正に処理されていることが確認されました。

あいさつ運動啓発作品表彰式

主催：子ども育成部会
場所：笠縫まちづくりセンター 12月3日(水)



あいさつ運動啓発作品の表彰式を笠縫まちづくりセンターで行いました。

この作品は、草津市青少年育成市民会議から募集があり、当学区の応募者の

中から当協議会が独自に選出したものです。応募総数861点(小学校620点、中学校241点)のうち、笠縫小学校から10名、松原中学校から5名の優秀作品を選出し、小学校の受賞者にまちづくり協議会の山元会長より賞状および副賞を授与しました。

子どもたちの応募作品の選考では、子どもたちの表現・発想の豊かさや、作品に込めた想いにふれ、とても頼もしく感じました。これからも、「あいさつ」を大切にしていきたいと思います。

防災対策委員会

主催：笠縫学区防災対策委員会

場所：笠縫まちづくりセンター

被害状況報告訓練 12月6日(土)

年1回実施している被害状況報告訓練を行いました。災害発生を想定し、町内会でも一次集合場所に集合し、町内の被害状況をまとめて学区の防災対策本部に報告する訓練です。今回の訓練では、被害状況の報告が来ない町内会や連絡のつかない町内会があり、町内会長の防災に対する危機意識の温度差が課題となりました。

草津市からは、「町内会の正確な情報が一番で連絡網も大切である。訓練ができていないと本番ではできない。訓練ができていても、いざという時にはできないこともある。訓練の継続が大切である」と助言をいただきました。また、終了後の意見交換の内容は、今後の訓練に生かしていきたいと考えています。

HUG訓練 11月8日(土)

学区の防災訓練を前に、町内会長と防災対策委員、笠縫ツナガリ隊とがHUG（避難所運営ゲーム）訓練を行いました。災害時、避難所において避難者の誘導や配置・運営などを考える訓練です。町内会長は初めての訓練でしたが、6グループそれぞれ真剣に考え、意見を出し合う光景が見られました。



HUG訓練



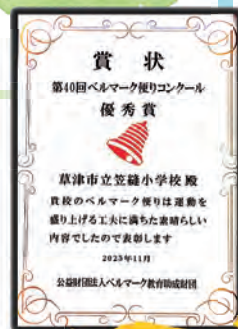
笠縫 彩 発見

community topics

地域トピック

【笠縫小学校ベルマーク活動】 ベルマーク便りコンクール 2025 優秀賞を受賞！

笠縫小ボランティア CIRCLE（サークル）が取り組むベルマーク活動のなかで、広報紙の「ベルマーク便り」が、ベルマーク教育助成財団が開催する「ベルマーク便りコンクール 2025」において、笠縫小学校が優秀賞（全国上位 10 校）を受賞されました。おめでとうございます。



笠縫小ボランティア CIRCLE より

日頃よりベルマーク活動にご理解・ご協力を賜りありがとうございます。

賞金 3 万円は笠縫小児童へ全額還元させていただきます。多くの皆様のお力添えの元、ベルマーク回収数は現時点で昨年度の 6 倍になりました。

これからも手を取り合い長く続く活動となりますようご協力よろしくお願いします。



ベルマーク回収箱は
まちづくりセンターや
笠縫小学校に
設置中です

ベルマーク財団
公式ホームページ
該当記事はこちら



募集!



一緒に広報紙 リーフかさぬい をつくりませんか?

笠縫学区まちづくり協議会の情報発信部会では、地域の身近なお役立ち話題や笠縫の歴史などの紹介に興味のある方を募集しています。

月 1 回程度の打ち合わせや、地域での取材、

原稿作成を行っていただきます。

なお、無報酬でのボランティア活動になります。

お問い合わせは、笠縫まちづくりセンター (562-0071) までお願いします。

おでかけ「ふれ愛」模擬体験を実施

11月15日(土)

主催：地域福祉部会
共催：地域医療と福祉を
考える会議
場所：まちづくりセンターと
その周辺



道に迷われた認知症の方への適切な声のかけ方や、自宅へ送り届けるまでの模擬体験を行いました。令和7年度は、野村・上笠地区の福祉委員や民生・児童委員が声かけ役となり、介護施設の方々の協力を得て実施しました。この活動は、認知症になっても本人や家族が安心して住み続けられる笠縫学区をめざすものです。今後もより多くの方に参加いただき、地域全体での支え合いの輪を広げていきたいと考えています。

笠縫小学校～味噌びらき～

11月28日(金)



笠縫小学校HP



リーフ第176号で紹介の、5年生が5月に仕込み、6ヶ月間寝かせた手作り味噌を開封しました。市販とは違う独特の香りに驚きつつ、この味噌を使って味噌汁とおにぎりを作りました。煮干しで出汁をとった味噌汁に、味噌焼きおにぎりも作りました。

子どもたちからは、「普段何気なく食べている味噌汁だけど、味噌を作るのにこんなに時間がかかるのかと驚いた」という感想がありました。



11月13日(木)

笠縫やすらぎ学級

主催 / 場所：笠縫まちづくりセンター

第5講座 ～脳活トレーニングに挑戦しよう～

「間違い探し」などの脳トレクイズや、チラシを使って「リンゴの皮むき」に挑戦しました。その後、職場体験の松原中学校2年生が企画してくれた、「ボトルオープナー」を作りました。作り方のチラシや材料の買い出しなど材料準備から当日の運営まで全てに関わってくれ、孫世代との交流に学級生も大喜び。なごやかな雰囲気の中、楽しい講座となりました。



参加者の感想

握力が弱くなり、ピンの蓋が開けにくくて困っていました。さっそく使います。

11月10日(月)～14日(金)

松原中学校2年生 職場体験

～笠縫まちづくりセンターでの職場体験を終えて～

センターでの職場体験は、毎日同じ仕事は少なく、日によって変わる作業が新鮮で、やりがいのある一週間でした。また、利用者側からでは、なかなか目に見えない細やかな仕事が多いことに驚きました。

4日目の60歳以上が参加の「やすらぎ学級」では、私たちの企画を皆さんに楽しんでいただくことができました。

前日の準備はとても忙しく、イベントや講座を企画することがこんなにも大変であることを知りました。当日は、前に立っての説明や、実際に製作していただいている間のアドバイスなど、学校生活ではなかなか得られない貴重な経験となりました。作品が完成した時の参加者の笑顔を見て、私たちもやって良かったと感じました。

(松原中学校2年生:2名)



下記事業の様子は、まち協ホームページ・公式LINEに掲載しています

★笠小3年生グラウンドゴルフ交流会(11/5) **HP**★やすらぎ学級 第6講座(12/11) **HP**★第2回ワーキング会議(担い手研修)(12/13) **HP**★クリスマスコンサート(12/18) **LINE**★もちつき体験(12/20) **LINE**

編集後記

湯気の立つマグカップを手にとると、冬の日常にふっと温もりが広がります。新しい年が、皆さまにとって笑顔の多い一年になりますように。本年もどうぞよろしくお願いいたします。(S.M)